



シャイな少女の気持ち

暑さに強い キバナコスモス

◎…背丈は30〜70センチで、おおむね60センチ程度に成長するが、鉢植えやプランター向けの20センチ程度に留まる矮性種も出回っている。花期は比較的長く6月から11月にかけて直径3〜5センチの花が咲く。◎…ヨーロッパの少女はラブレターにキバナコスモスを添えることがある。この花は、ちょっとシャイだけど希望を持ち、不安と幸福が入り混じる少女の心を表している。花言葉は「少女の心」。

◎…コスモス同様、ワイルドに植えるのが雰囲気が出るが、花茎が伸びやすく倒伏すると、花弁が汚らしく散らばるのがマイナス。コスモスに比べると夏の暑さに強く野性的な印象。咲いているのは、北山村下尾井の「おくとろ公園キャンプ場」のテニスコート前、国道169号沿いで、チョウと戯れている。(茂村振五)



◎…キバナコスモス…写真にはコスモス属の一種で、コスモス同様に栽培の多い種。薄い花弁をもつ、コスモスに似た黄色やオレンジの花を咲かせる。丈夫で成長が早く、花も次々と咲かすが、花もちはイマイチで結果的には花期が短く感じられる。

夜のゴッホ美術館から  
新宮市出身の向井山さん

新宮市出身でオランダ在住のピアニスト兼アーティスト・向井山朋子さんと、ウインセント・ファン・ゴッホの絵画が共演するオンライン・コンサート「Night Museum」が12日より、閉館後の夜のゴッホ美術館から配信される。同プロジェクトは、向井山さんとシネマトグラファーのレニエ・ファン・ブルムレンさんが共同で制作したオンライン・コンサートシリーズ「Alive」の第3弾。従来のコンサートやパフォーマンスの形態が困難な現在のコロナ時代で、新しいバーチャルプラットフォームを探ることを目的に始まった。向井山さんは今年5月から、オランダ・アムス



向井山朋子さん © takashi kawashima

オンライン・コンサート



ゴッホ美術館(提供写真)

テルダム・ムジック・ヘボイ会場に、光のインスタレーションの中でパフォーマンスを行った第一弾「SUPER T・Alive」と、ブルムレンと7人の映像チームが撮影を担当し、映画的なアプローチを挑む第二弾を公開。アーティストと鑑賞者による場所と時間の共有を最新のテクノロジを通じて、新たなライブ体験を提示してきた。同シリーズ最後となる今回、向井山さんはゴッホ美術館の創設者であるウインセント・ファン・ゴッホより美術館へ寄贈されたスタインウェイや、ベルギーのピアノ工房がバレンボイムとともに開発した、交差なしのストリート張弦のピアノ、クリスマーネを演奏する。プログラムは、2005年に向井山さんがゴッホ美術館で初演した「ソニック・タペストリー」。

向井山さんは昨年10月、建設中の新宮市文化複合施設の開館前事業(市など主催)として、ピアノコンサートを丹鶴体育館で開いた。

地元田辺の魅力

「じもたび」キャ

田辺市では今月、市在住者を対象にした観光促進事業「じもたびキャンペーン」を行っている。市民が地元を旅する「じもたび」で田辺の魅力を見つけてもらい、新型コロナウイルス感染拡大の影響で落ち込んだ観光需要の喚起と、地域経済活性化を図る企画。抽選で360人に市内を巡るツアー、1000人に市内施設の宿泊券が当たる。内容は次の通り。

(A) 蘇りの旅 熊野三山めぐり(1泊2日、10月〜来年2月まで5回開催)

(B) 秋の高野山・龍神ツアー(1泊2日、9月〜11月まで5回開催)

(C) 日帰りツアー▽大塔(百間山溪谷トレッキングとカヌー体験、8月〜9月に2回開催)▽龍神(トレッキング、10月に開催)▽中辺路(熊野古道ウォーキング、11月に2回開催)▽本宮(熊野古道ウォーキング、12月に開催)▽田辺(田辺の3偉人ゆかりの地ツアー、12月)

(D) 来年1月〜来年3月まで5回開催

応募は各回へ申し込み、毎月下旬に送る。

「子どもは三輪崎の宝」

新宮市の保育所型認定こども園・三輪崎保育園の5歳児33人は7日、色とりどりの短冊をつけた笹(ささ)飾りを三輪崎区に手渡した。場所は、三輪崎会館。新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、各地域で実施されている「七夕まつり」が中止になったことを受けて実施した。

笹飾りは、0〜5歳児109人がそれぞれ飾り付けしたもので計6本。短冊には、「お友達とおしゃべり楽しみたいな」「警察官になりたいな」などと願いが書かれ、裏には思い描く将来の自分の姿があった。そのほか、折り紙などで作った織姫

願い込めた笹飾り託す

や彦星のなる天の「ひし飾り

